

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	オレンジベース		
○保護者評価実施期間	2026年 4月 1日		2026年 4月 20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	13	(回答者数) 12家庭
○従業者評価実施期間	2026年 4月 1日		2026年 4月 20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 4月 21日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	ORANGE(法人1店舗目)を利用しているお子さんが大半なので、小さい時からの成長を見る事ができていること。一人一人の成長や困りごとの部分が職員全体で把握できているところが強みであると思う。子供たちとの信頼関係、保護者の方との信頼関係がしっかりできているので活動やイベントの開催などに関してはとても理解を頂けているところ。	普段から保護者の方とのコミュニケーションを図り、お子さんの様子や成長などをわかりやすく伝えるように心がけています。	職員全体で保護者の方、お子さんの気持ちや、思いに寄り添いながら、日々のお子さんの様子をしっかりと伝えて行けるようにしていきます。お子さんが安心して楽しくオレンジベースで過ごせるように環境設定や体制を維持できるようにしていきます。
2	高学年からを対象としているので社会性や生活の力の向上、将来の自立を意識したプログラムを組んでいるところ。	自分で考えて行動することを増やし、準備、片付け、時間管理などを意識できるような環境設定を行っています。対人関係、コミュニケーションを重視し、ロールプレイやグループでのディスカッションなどを取り入れ、楽しみながら向上できるよう工夫しています。	大きくなればなるほどコミュニケーションがとりづらいお子さんにとってはしんどくなる部分が多くなると思うので一人一人の特性理解を深め、行動の背景を分析し、得意、不得意を明確化していけるように職員通しの共有をしっかりと行っており、お子さん自身も自分を知っていけるような取組みを行っています。
3	午前中、利用が無いので子どもの状況把握、特性について話し合いの時間が取れ、一人一人に合わせた支援をおこなうことができていることで安心して通所してくれているところ。	毎日のミーティングの中で前日の振り返り、情報共有を必ず行い、当日のプログラムについて担当を決めたり、個々の成長や、困っている事の共有をおこなうことができている。	今後の課題として、共通ルールの明文化、こだわりのポイント、落ち着く方法などをチームで共有できるような仕組みの構築をしていき、支援の質を上げていきたいと思っています。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者会の開催や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等がなかなか行えていないこと。	開業して半年なので、これから計画していこうとしていると家族等の参加できる研修、情報提供等についてはなかなか時間を作ることができていないのが現状です。	保護者会開催に向けて計画をしていきたいと思っています。ご家族に向けての研修や情報提供については自立支援協議会等への参加や地域との連携を図り、支援がつながる体制づくりを行ってきたいです。
2	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合や情報提供などについての整備。	まだ卒業生はいないのだが、これから多くなっていくので整備を始めていこうと考えている。お子さん本人、保護者の方の意向をしっかりと受け止めて進めて行かなければならないと思っている。	まずはしっかりと整備を進めて行き、支援の延長戦を見据えて、移行先、(障害福祉サービス)の情報を収集できるようにしていきたいと思っています。
3	自立支援、協議会等へ積極的に参加できていないこと。	支援のことを優先してしまい、時間が合わないことなど中々参加することができませんでした。	参加しないと得られない現場に直結する情報とつながりができるように参加していきます。参加することで保護者の方への情報提供ができるようにしていきます。